



# ごみの減量にご協力ください

～リサイクル 小さな一歩 家庭から～

問い合わせ 清掃リサイクル課 (市役所5階)

## 作ってみよう！ポスター&キャッチフレーズ 小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール

皆さんがごみを減らすためにやっていることや、まちをきれいにするためのアイデアなどをポスターやキャッチフレーズで表現してみませんか？

入賞作品は、広報おうめや市ホームページに掲載するほか、市役所ロビーに展示し、啓発活動に活用します。優秀作品は、ごみ収集カレンダーにも掲載予定です。

対象 小学4～6年生 テーマ 「ごみの分別とリサイクル」

応募条件 応募用紙は市内小学校、清掃リサイクル課で配布、市ホームページからダウンロード可▷ポスター部門…縦54cm×横38cmの画用紙に絵の具で描画。応募用紙に必要事項を記入し、作品の裏にのり付け▷キャッチフレーズ部門…応募用紙に20文字程度で記入▷各部門1人1作品・共同作品は不可

応募方法 市内小学校在学者…8月30日までに各校または9月6日までに直接清掃リサイクル課へ▷市外小学校在学者…9月6日までに直接清掃リサイクル課へ

### 平成30年度ポスター部門金賞作品



4年生の部

5年生の部

6年生の部

平成30年度キャッチフレーズ部門最優秀賞作品  
「リサイクル 小さな一歩 家庭から」

## ごみ減量のポイント「4R」

循環型社会をつかっていくための用語に「3R」という言葉があります。これは、Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の頭文字をとったものです。

市では、「3R」にRefuse (リフューズ) を加えた「4R」を提言しています。「4R」の優先順位は、リフューズ、リデュース、リユース、リサイクルとなります。ごみの発生源を絶つことが、ごみの減量につながります。環境負荷を軽減するために、毎日の生活において、「4R」を意識するようお願いします。

### ①Refuse (リフューズ)

「不要なものは断る・買わない」

環境に有害なものや1回でゴミになってしまうものは基本的には断る。また、必要なもの以外を衝動買いしない。



### ②Reduce (リデュース)

「ごみを減らす・ものを大切に使う」

ごみの発生量や資源の使用量を減らすように心がけ、購入した製品を直して長く使う。



### ③Reuse (リユース)

「繰り返し使う」

購入した製品を廃棄しないで、そのままの形で再利用する。



### ④Recycle (リサイクル)

「再び資源として利用する」

購入した製品を廃棄しないで、再び資源化して利用する。



## ペットボトルの排出

▷外したキャップ、はがしたラベルは、「容器包装プラスチックごみ」(紫色のごみ袋)で排出してください。

▷収集・運搬の際、かさばらないように、なるべくつぶしてください。

▷ペットボトルの収集は、毎週行っています。ビニール袋には入れず、バケツや箱などの容器に入れ、午前8時までに道路に面した敷地内または決められた集積場に出してください。



(経済産業省 <http://www.meti.go.jp/> からイラストを加工して使用)

## 子ども用・成人用おむつの収集

週2回の「燃やすごみ」の日に、家庭から出る子ども用・成人用おむつを無料で収集しています。汚物は取り除き、透明または半透明の袋に入れて排出してください。

なお、ペット用おむつは、指定収集袋(緑色のごみ袋)に入れて排出してください。

## バーベキューごみは持ち帰りましょう

川で遊ぶ機会が増える季節になりました。自然環境に恵まれた青梅市では、大勢のバーベキュー客が河原に集まります。

市では、定期的に河川の清掃を行うとともに、青梅市環境美化委員連合会がごみの持ち帰りを呼びかけています。きれいな河原で気持ちよく遊べるように、皆さんもごみの持ち帰りにご協力ください。



## 環境美化委員の活動を紹介します

環境美化指導員と同推進員から構成される「環境美化委員」は、ごみの適正処理やごみ減量などに熱意と見識を有する市民の中から自治会長の推薦に基づいて市から委嘱された皆さんで、お住まいの地域の環境美化に取り組んでいます。また、市内の自主的な美化活動を目的とする「青梅市環境美化委員連合会」の一員として、連合会のほか、自治会や市から委嘱された仕事にも従事しています。

主な活動として、毎年、春と年末に市内公共空間の清掃(市内一斉美化デー)、7～8月には多摩川の河原でバーベキュー客へごみの持ち帰りの呼びかけや河川の清掃(河川ごみ減量要請事業)、3月にはごみ収集カレンダーの全戸配布などを行っています。

## 資源物は地域の集団回収へ

地域の自治会、子ども会、PTA等の各団体が集団回収を行っています。

集団回収は、ごみの減量や資源の有効利用を推進し、コミュニティづくりや物を大切にすることを育てることに役立っています。また、集団回収を実施した各団体には、回収量に応じた報償金が市から交付され、各団体の活動費として役立てられています。

資源物は、地域の集団回収に出すようご協力をお願いします。

▷集団回収の実施日や回収する資源物は、各団体で異なりますので、各団体へご確認ください。

▷新たに集団回収を行いたい団体は、一定の条件を満たせば行うことができますので、清掃リサイクル課へお問い合わせください。

品目	単価 (円/kg)
新聞	9円
雑誌・雑紙	13円
紙パック	13円
ダンボール	11円
繊維類	11円
くず鉄類	8円
アルミ	20円
1.8ℓびん	16円
ビールびん(大びん)	16円
その他のびん	15円